

色彩検定[®]講座 (2級)

担当スクール



試験概要

受験資格

制限なし

全国合格率

[2級]
69.1%
(2024年度)

資格取得のサポートも充実!

資格取得者支援制度

受講直後の本試験(2級)合格で**9,000円**を給付!

募集要項

- 申込期間は延長する場合がありますので、資格講座ホームページ・KVCを随時確認してください。
- 受験に関する詳細は各試験実施団体にお問い合わせください。

資格講座ホームページ

申込・講義日程はこちら
講義日程を必ずご確認ください



コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間(期限日の15:00受付締切)	開講期間	料金 ※教材費含む
2級(12回)	10月	Web	7/1(水)~9/29(火)	10/9(金)~11/4(水)	新規 32,600円

申込方法はP.42へ

※ Zoomを使用している講義となります。

学習スケジュール(開講期間)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

■色彩検定[®]とは

色彩検定[®]は色に関する幅広い知識や技能を習得できる資格です。理論に裏付けられた色彩の知識を学習するため、個人のセンスに頼らない実践的な活用スキルを身につけることができます。

色彩検定[®]はファッション・インテリア業界だけでなく、多くの業界で役立つ知識です。

職種・業種を問わず、あらゆるシーンで活用できる資格です!

色彩検定[®]は「配色」を効果的に扱うために必要な知識を学ぶ、**学部を問わず幅広く活かせる資格です。**

作成資料が見違える! 知識や技能

より見やすく、わかりやすい説得力のある資料作成スキルはさまざまなビジネスシーンで活用できる力です。資料にどのような印象を持たせたいのか、目的に応じて必要な色の使い方は異なります。

あわせて取得でプレゼン資料の説得力UP

色彩検定[®]
×
PowerPoint[®]



ゼミ発表用資料・スライド作成など、在学中もプレゼンテーション資料を作成する機会が多くあります。配色のルールを知ること、ワンランク上の資料の作成が可能です。

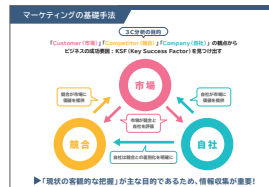
例1 トーン別でこんなに変わる! 色彩が与える印象の違い



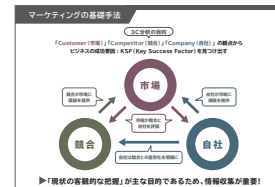
明るい印象を持たせたい場合はブライイトーンを使用しましょう。特に目立たせたい箇所にポイント的に使用するのも有効です。



グレイッシュトーンは落ち着いた印象を与えます。近年はグレイッシュな色彩が流行しており、使用することでスタイリッシュなイメージに仕上がります。



▶「現状の客観的な把握」が主な目的であるため、情報収集が重要!



▶「現状の客観的な把握」が主な目的であるため、情報収集が重要!

学習後すぐに活用できる!

さまざまな業界で活用できる点も魅力です

例えば、飲食・小売関係の企業であれば店のメニュー表やチラシなどは売上に大きく影響します。配色の理論を学習することで、より効果的な告知ツールの作成が可能となり、業績にも大きく貢献します。

例2 セールのチラシを作っています。あなたなら何色を基調にしますか?



- 元気やお得感をイメージする赤。飲食関係は赤いチラシが多い
- 安らぎを与える緑はオーガニック食品などと相性が良い
- 温かみがあるオレンジはファミリーの分野で人気の色

出版・企画

プレゼンテーションの時、イメージを用いた戦略には色の効果が必要です。ノンバーバル(非言語)コミュニケーションの役割を担います。

ブライダル・イベント関係

衣装や空間演出に色彩は大きく影響します。柔らかな印象やモダンスタイルなど、色の効果を利用したイメージ演出ができます。

ファッション関係

自分らしさを演出し、カラートレンド情報や好まれるコーディネートなどを理解する上で、色の知識が必要になります。

インテリア・建築関係

色の三属性(色相・明度・彩度)や配色調和理論を応用しながら、勘だけに頼らず、利用者にとって快適な空間を作り出すことができます。

卒業後も幅広く活かせる!

ビジネス教養